

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ **学校力向上プラン【学校評価計画書】**

堺市立大仙小学校
校長 伊藤 秀郎

旭中学校群教育目標 自ら課題を見つけ、仲間とともに未来を創り出す子ども（の育成）

令和8年度 学校教育目標 「社会と向き合い、主体的に学び、考えを表現できる子どもの育成」

児童の安全・安心を基盤とし、教職員が子どもたちの「基礎・基本の学力」・「人間力」・「健康・体力」を養うことができる学校教育活動を行う。そのような学校教育活動をととして、子どもたちが家族・友だち・地域とつながり、前向きに学びに向かい、自らの思いを相手に慮って表出できるようにしていく。

「確かな学び」の現状

基礎・基本の学力を大切に、それらを土台に次の学習を丁寧に積み重ねていくよう、「学校」・「授業」の基本に戻ると同時に、校内研修では、「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」の観点から、授業改善を模索していく。また、学びのコンパス・STEAMに基づく授業を実践していく必要がある。一方で、既習事項の定着を図るための方策を考え、実践していかねばならない。

「豊かな心・健やかな体」の現状

子どもたちが、本校の学校教育活動をととして、豊かな人権感覚を身につけることや、「生きる力」の基本となる体力の充実を図ることが求められる。規則正しい生活や運動習慣を身につけると同時に、他者の心の痛みが分かる児童同士の関係を築くことができるようにしていく必要がある。そのために、今年度、体育的行事などで、各学年で仲間と力を合わせて何かを成し遂げる喜びを分かち合えるような経験ができるようにしていく。

中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組、★学校群での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～10月)	達成状況(年度末)	
							自己評価	学校関係者評価
確かな学び	総合的な学力の育成 学びの系統性と総合的な学力の向上	●★学校群、旭中学校群教育目標にのみにあわせて、3校が連携・協力して学校教育活動をおこなう。授業では、「学びのコンパス」・「STEAM」を意識した実践をととして子どもたちが学びに向かう力を養う。	児童対象アンケート「わからないところを尋ねたり自分で調べたりする」肯定的回答85%以上	学校教育アンケート	1月 末			
		●子どもたちの「主体的な学び」・「対話的な学び」・「学びの深まり」をめざす授業研究に取組む。年間6回の研究授業をおこなう。	「学校において、学習の過程をふりかえり、自分の学びが深まったり、広がったりしたと思う」肯定的回答80%以上	学校教育アンケート	1月 末			
	学びの基礎力 生きる力のもととなる基礎・基本の学力の定着	●漢字の読み書き、計算練習に取り組み、家庭学習の習慣作りと併せて、児童の基礎・基本となる学力の定着を図る。 ●児童1人1台パソコンやICT機器を適切に活用した授業に取り組む。 ●子どもたちが、自分の考え方や理由を書くことができるノートづくりを授業のなかでつくることできるようにする。	学力調査や学校アンケートでの肯定的回答率85%以上 「授業でPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用したか」週3回以上回答率90%以上 授業において、「自分が考えた事柄やその理由をノートに書いていますか。」肯定的回答80%以上	各種調査・学校教育アンケート 学校教育アンケート 学校教育アンケート	1月 末 1月 末 1月 末			
豊かな心・健やかな体	豊かな人権感覚と道徳性の育成	子どもに寄り添い、理解し、支援・指導するなかで、子どもたちにとって居場所と出番がある学校教育活動を行い、子どもの自尊感情を育成する。	「自分にはよいところがある」肯定的回答90%以上	各種調査・学校教育アンケート	1月 末			
		●特別支援教育、国際理解教育、道徳の授業などの充実をはかり、思いやりの心もち、他者を大切に児童を育成する。	「友だちが困っているときには、自分からすすんで助けようと思う」肯定的回答90%以上	学校教育アンケート	1月 末			
	健康・体力 心身の健康 体力向上	健康的で、安全・安心な生活習慣の定着を図る。 体育学習のカリキュラムの変更などもふまえて学習を見直す。また、保健や食育についての指導を行う。	「健康に気をつけて生活をしている」肯定的回答90%以上 「体育の授業が好き」と答える児童の割合80%以上	学校教育アンケート 学校教育アンケート	1月 末 1月 末			
安全安心な学校づくり	危機管理 安全・安心な教育環境	●★心の健康観察やいじめアンケートによるいじめの早期発見につとめ、子どもたちが心理的に安全・安心して学校で過ごすことができるようにする。子どもたちの情報については教職員で共通理解ができるようにする。	「学校は、児童一人ひとりを大切に、安心して生活や学習ができる教育活動を行っている」肯定的回答90%以上	学校教育アンケート	1月 末			
		毎月の安全点検、避難訓練、緊急下校指導訓練を実施し、子どもたち自身が安心・安全を守る意識の向上をはかる。また、通学路の安全を確保していく。 ●教職員が食物アレルギー等についての理解を深め、子どもたちにとって安全・安心な学校給食の徹底をはかる。	「学校は児童が安全に生活できる環境づくりを行っている」肯定的回答90%以上 「学校は、児童に健康や食事、安全に関する指導を行っている」肯定的回答90%以上	学校教育アンケート・取組実績 学校教育アンケート	1月 末 1月 末			
地域協働	家庭・地域と連携した教育の推進	●学校HPを活用し、学校教育活動を公開・発信する。保護者や地域の方が、学校の様子や雰囲気を見れば分かることができるようにする。	「学校は、HPや行事・参観等を通して、学校生活や教育活動を公開し、家庭や地域と連携・協力している」肯定的回答90%以上	学校教育アンケート・取組実績	1月 末			

校長より(年度末)

学校関係者評価者から(年度末)